



## 9月1日は『防災の日』です

### ～自宅で出来る簡単な防災対策を紹介いたします～

『防災の日』…大正12年9月1日に関東大震災が発生し大きな被害を受けました。そこで、災害に対する対策をそれぞれの職場・家庭で考え、活動をする日を作ろうという目的で毎年9月1日は『防災の日』と定められました。

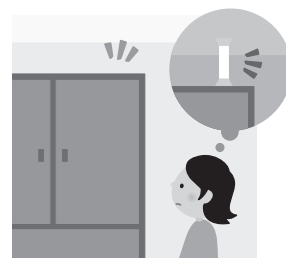
#### 安全な避難ルートを確認する

- 自治体のハザードマップで、災害時の危険箇所及び避難場所を確認しておきましょう。
- 地域の避難場所まで、安全に避難できるルートを普段から確認しておきましょう。



#### 家の中の安全対策をしておく

- 家具が倒れて、ケガをしたり、出入り口を防いでしまうことのないように、家具の配置を工夫しましょう。
- 窓ガラスが割れてケガをしないように、飛散防止フィルムを貼る。またカーテンを閉めておくことでも室内への飛散防止に効果的です。
- スリッパなどを近くに置いておくと、割れたガラスが飛散しても安全に歩けます。
- 懐中電灯やホイッスルを備えておきましょう。ホイッスルは建物や家具の下敷きになって身動きが取れなくなった際も自分の居場所を知らせ、救助を求めることが可能です。



#### 地震が発生!そのとき

- 身の安全を守る。
- 脱出口を確保する。
- 火の始末をする。
  - ①身を守ることが優先
  - ②目の前で火を使用している時や揺れが小さい場合はすぐに火を消す
  - ③揺れが激しい場合は揺れが収まってから火の始末をする
- 停電復旧に伴う通電火災防止のため、電気のブレーカーを切る。



普段から防災を意識しておくことで有事の際に落ち着いて対応ができます。  
是非この機会に自宅の防災対策を見直してみてください。